

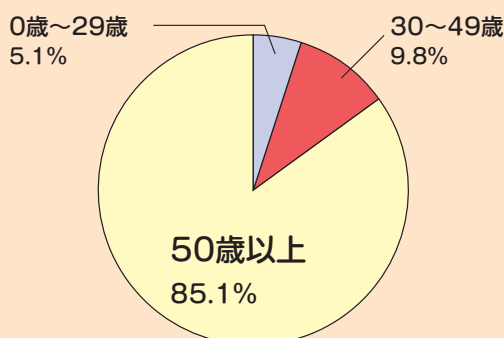


高校生のみなさん！献血にご協力を！



今、時代は少子高齢社会。しかし、若年層の献血者が減少しています。この状態がずっと続くと、どうなるのでしょうか？

輸血を受ける人



(平成24年 東京都福祉保健局調べ)

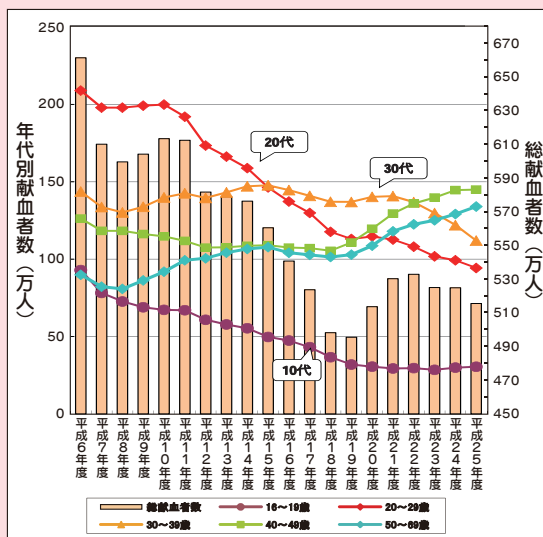
輸血を受ける人の約85%は、50歳以上です。

高齢化が進むと、輸血を受ける人の割合がどんどん高くなります。

献血者が少なくなってしまうと、十分な血液が集められないって・・・



献血をする人



今まで輸血を支えてきた30代以上の献血者は、だんだん「輸血を受ける側」へシフト。

一方で、10代・20代・30代の献血者は、減少傾向にあります。

血液を必要とする患者さんに、 血液が届けられない事態に！

そんな事態にならないように、一人でも多くの方、特に若い世代の方に、献血に協力してもらう必要があるのです。

あなたの献血で、多くの患者さんの命が救われます。
皆様のご協力をお願いいたします。